

# 発展会計月次レポート

平成24年5月度

責院の経営状況と財産状態をまとめ、 状を理解していただくための資料です。 各種の経営数値より経営上の特性や課 題を浮き彫りにし、経営判断をサポート する資料です。

# 月次経営分析体系



## 経営実数分析

### (1)業績関連分析

- ①総括
- ②月次損益推移(要約変動損益)
- ③月別医業収入3期比較(月別医業収入実績) ①損益分岐点医業収入
- 4月別粗付加価値3期比較
- ⑤月別人件費3期比較
- ⑥月別その他固定費3期比較
- 7移動年計

### (2)資金関連分析

- ①利益の行方総括
- ②比較貸借対照表分析(期首比較)
- ③累計キャッシュフロー分析

## 02 損益分岐点分析

#### (1)総括

### (2)経営安全率分析

- ②損益分岐点比率
- ③経営安全率
- 4)经営余裕医業収入

### (3)目標利益別必要医業収入

- ①目標利益獲得のための必要医業収入算出方法
- ②目標利益獲得のための 必要医業収入シミュレーション

## 03 経営比率分析

- (1)総括
- (2)収益性分析
- (3)生産性分析
- (4)安全性分析

## 04 医業収入分析

- (1)患者数分析
- (2)診療報酬分析
- (3)診療行為別分析



# ●11 ①損益の傾向\_総括

提供 ●●●●会計事務所

# 今期は前期と比較すると 増 収 増 益 です。

①医業収入は、 1,715千円 増加しています。

②変動費は、 千円 変動ありません。

③付加価値は、 **1,715千円** 増加しています。

④固定費は、186千円増加しています。

 人件費は、
 **417千**円
 増加しています。

その他 固定費は、 **231**千円 減少しています。

※その他固定費=その他人件費-(医業外損益)

⑤医業利益は、 578千円 増加しています。

⑥医業外収入は、 62千円 増加しています。

⑦医業外費用は、 169千円 減少しています。

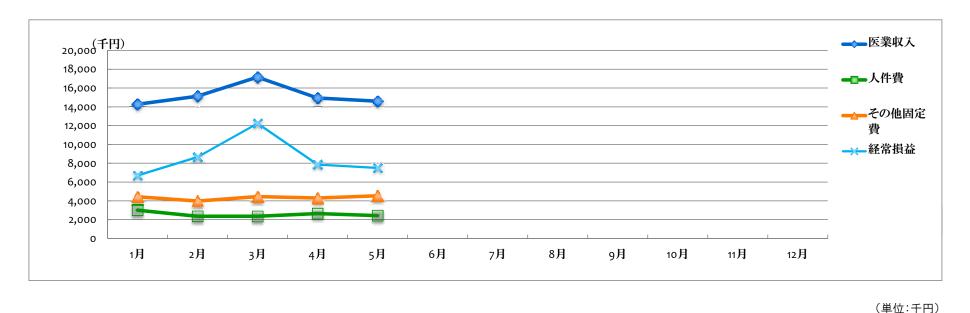
⑧経常利益は、 808千円 増加しています。



# ●1 ②月次損益推移表(要約変動損益)

提供 ●●●●会計事務所

平成24年5月



前々期 前期 1月 2月 3月 4月 7月 11月 12月 合 計 項目名 5月 6月 8月 9月 10月 月平均 月平均 医業収入 15,179 15,194 14,270 15,129 17,146 14,935 14,597 76,077 変動費 限界利益 15,179 15,194 15,129 14,935 14,597 14,270 17,14676,077 (限界利益率) 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 100% 人件費 2,823 2,770 3,002 2,355 2,353 2,650 2,438 12,798 その他固定費 5,170 4,425 4,742 4,564 4,112 2,561 4,65 20,318 医業損益 7,146 7,962 8,791 10,343 7,991 7,615 41,563 6,823 医業外損益 -164 -78 -119 -129 1,890 -131 -110 1,402

7,505

※その他固定費には、医業外損益が含まれますので、「限界利益一人件費ーその他固定費」の値は医業損益と一致しません。

7,860

12,233

8,662

経常損益

7,186

7,682

6,705

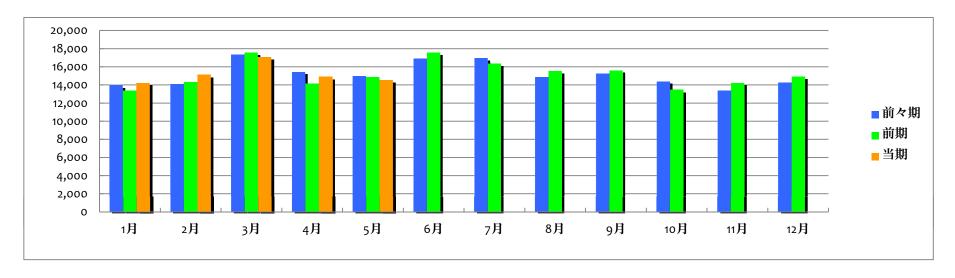
42,965



# 013月別医業収入 3期比較(月別収入実績)

提供 ●●●●会計事務所

### 平成24年5月



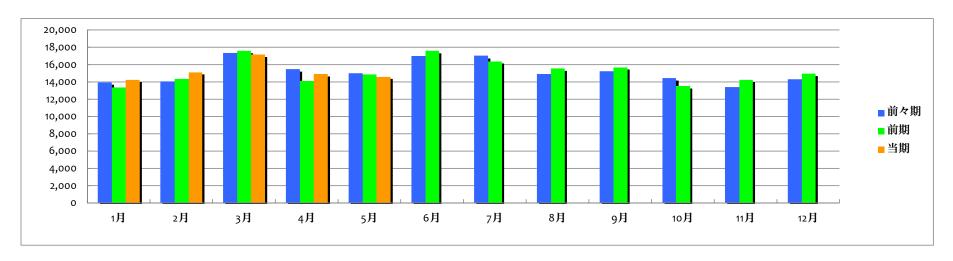
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
놸	期収入	14,270	15,129	17,146	14,935	14,597							
前	期収入	13,390	14,357	17,599	14,129	14,888	17,594	16,389	15,571	15,670	13,508	14,273	14,964
前	<b>〕期対比</b>	106.6%	105.4%	97.4%	105.7%	98.0%							
前	々期収入	13,968	14,099	17,363	15,468	15,018	16,956	16,993	14,919	15,244	14,428	13,398	14,299
前	々期対比	102.2%	107.3%	98.8%	96.6%	97.2%							



# ○1 4月別粗付加価値 3期比較

提供 ●●●●会計事務所

平成24年5月



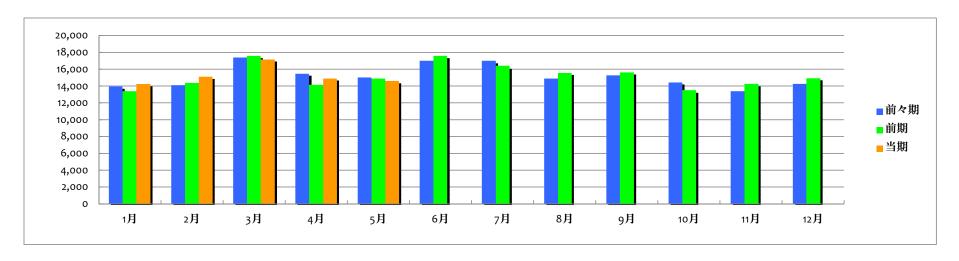
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
当期粗付加価値	14,270	15,129	17,146	14,935	14,597							
前期粗付加価値	13,390	14,357	17,599	14,129	14,888	17,594	16,389	15,571	15,670	13,508	14,273	14,964
前期対比	106.6%	105.4%	97.4%	105.7%	98.0%							
前々期粗付加価値	13,968	14,099	17,363	15,468	15,018	16,956	16,993	14,919	15,244	14,428	13,398	14,299
前々期対比	102.2%	107.3%	98.8%	96.6%	97.2%							

# BIZUP発展会計 月次レポート

# 015月別人件費 3期比較

提供 ●●●●会計事務所

### 平成24年5月



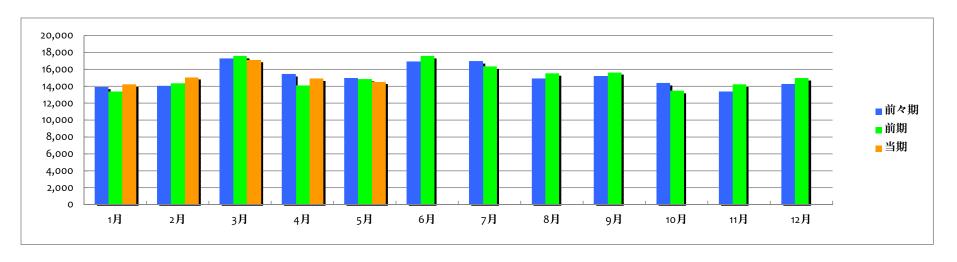
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
当期人件	3,002	2,355	2,353	2,650	2,438							
前期人件	3,332	2,205	2,203	2,207	2,433	2,202	3,997	2,197	2,467	2,778	2,286	4,930
前期対比	90.1%	106.8%	106.8%	120.0%	100.2%							
前々期人件	費 2,924	2,161	2,158	2,169	2,359	2,170	4,226	2,781	2,409	2,485	2,505	5,530
前々期対」	<b>៤</b> 102.7%	109.0%	109.0%	122.1%	103.3%							



# ○1 ⑥月別その他固定費 3期比較

提供 ●●●●会計事務所

平成24年5月



(単位:千円)

												(+12:111)
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
当期その他固定費	4,564	4,112	2,561	4,425	4,654							
前期その他固定費	4,129	5,058	2,205	3,856	4,577	3,718	3,652	4,354	3,974	3,661	6,180	9,123
前期対比	110.5%	81.3%	116.1%	114.7%	101.7%							
前々期その他固定費	5,552	5,209	3,890	5,080	5,660	5,562	5,514	5,889	6,005	5,754	6,558	3,809
前々期対比	82.2%	78.9%	65.8%	87.1%	82.2%							

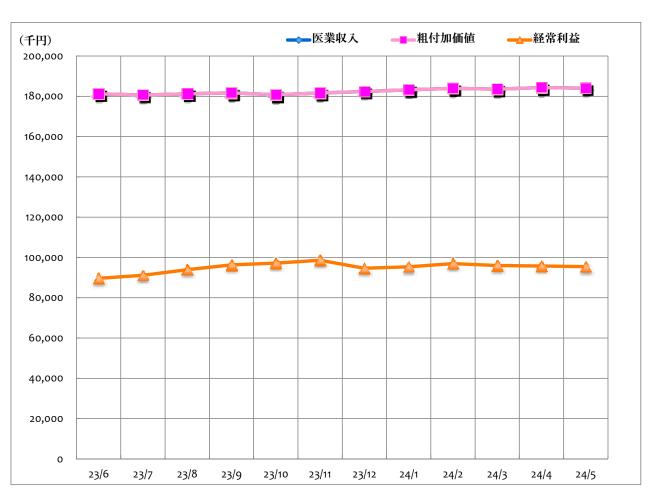
※その他固定費には、医業外収益が含まれます。(「医業外収益一医業外損益」)

# RIZUP 発展会計 月次レポート

# ● 1 7 移動年計(医業収入/粗付加価値/限界利益)

提供 ●●●●会計事務所

平成24年5月



(単位:千円)

	医業収入	粗付加価値	経常利益
23/6	181,237	181,237	89,647
23/7	180,633	180,633	91,134
23/8	181,286	181,286	93,905
23/9	181,711	181,711	96,303
23/10	180,792	180,792	97,183
23/11	181,667	181,667	98,655
23/12	182,331	182,331	94,605
24/1	183,212	183,212	95,381
24/2	183,984	183,984	96,948
24/3	183,532	183,532	95,991
24/4	184,337	184,337	95,785
24/5	184,046	184,046	95,413

注:年計表は一年間の推移を表し、移動年計することによって、季節変動を消して、傾向を把握することが出来ます。

## 経営実績分析 (2)資金関連分析

千円

変動ありません。

# **BIZUP**発展会計 月次レポート

# □1 ①利益の行方\_総括

提供 ●●●●会計事務所

当	月	主	(	D ?	EII	益	절	士
	/ J	5			ľJ	ш	口尺	

42,965千円 です。

①総資産は	37,659千円	増加しています。	⑤流動負債は、	354千円	増加しています。
②流動資産は、	38,362千円	増加しています。	仕入債務は、	232千円	増加しています。
医業未収金は、	797千円	増加しています。	短期借入金は、	千円	変動ありません。
在庫は、	1,235千円	減少しています。	⑥固定負債は、	4,211千円	減少しています。
③固定資産は、	3,535千円	減少しています。	⑦負債合計は、	3,857千円	減少しています。
<b>少四た</b> 其作は、	3,335⊤⊓		少民頃日刊は、	3,637 T 🗆	

④その他の資産は



# 01 ②比較貸借対照表分析(期首比較)

提供 ●●●●会計事務所

項目	当期実績(A)	期首実績(B)	財産の増加	財産の減少
[ 現 金 / 預 金 ]	86,228	66,628	19,601	
[ 売 上 債 権 ]	24,054	23,071	983	
[棚卸資産]	1,674	1,674		
[ 他 流 動 資 産 ]	265	-625	890	
【流動資産】	112,221	90,747	21,474	
[ 有 形 固 定 資 産 ]	165,717	165,567	150	
[その他の資産]	50	50		
【固定資産】	165,767	165,617	150	
【 繰 延 資 産 1 】	18,788	0	18,788	
【資産の部】	296,775	256,364	40,412	
[ 仕 入 債 務 ]	2,856	2,610	245	
[ 他 流 動 負 債 ]	158	858		700
【流動負債】	3,014	3,468		454
【固定負債】	52,279	54,384		2,105
【負債の部】	55,293	57,853		2,560
【 資 本 金 】	198,518	198,511	7	
[ 繰 越 利 益 剰 余 金 ]	42,965	0	42,965	
[その他利益剰余金]	42,965	0	42,965	
【利益剰余金】	42,965	0	42,965	
【 株 主 資 本 】	241,482	198,511	42,971	
【純資産の部】	241,482	198,511	42,971	
【負債・純資産の部】	296,775	256,364	40,412	

# 経営実績分析 (2)資金関連分析



# 013累計キャッシュフロー分析

提供 ●●●●会計事務所

(単位:千円)

	(単位・十円)
Ⅰ 医業活動によるキャッシュフロー	
	累計
税引前当期純利益	42,965
減価償却費	0
貸倒引当金の増加額	0
退職給付引当金の増加額	0
受取利息配当金	0
支払利息 <b>医業未収金増加(減少)額</b> 棚卸資産増加(減少)額	657
医業未収金増加(減少)額	-983
棚卸資産増加(減少)額	0
<b>仕入債務増加(減少)額</b>	245
その他流動資産増加(減少)額 その他流動負債増加(減少)額	-3
その他流動負債増加(減少)額	-29
その他増減額	-1,558
小計	41,295
その他増減額	0
利息の支払額 法人税の支払額	-657
法人税の支払額	0
その他営業活動による増減額	0
医業キャッシュフロー	40,637

主たる医業活動により獲得した資金を示します。

#### 平成24年5月

Ⅱ 投資活動によるキャッシュフロー	
	累計
有形固定資産の増加(減少)額	-150
その他の資産の増加(減少)額	-18,788
貸付金の増加(減少)額	0
その他投資活動による増減額	0
投資キャッシュフロー	-18,938

将来の利益獲得や資金運用のために支出または回収した資金を示します。

Ⅲ 財務活動によるキャッシュフロー								
	累	計						
短期借入金の増加(減少)額		0						
長期借入金の増加(減少)額		-2,105						
その他財務活動による増減額		0						
財務キャッシュフロー		-2,099						

医業活動の維持のために調達または返済された資金を示します。

	累	計
IV 現金及び現金同等物の増加額		19,601
V 現金及び現金同等期首残高		66,628
Ⅵ 現金及び現金同等期末残高		86,228

## 損益分岐点分析 (1)総括

BIZUP 発展会計 月次レポート

02

提供 ●●●●会計事務所

経営安全率は、前期の

55.1%

から、当期は、

54.6%

増加しています。

となりました。

損益分岐点は、前期の

33,377千円 から、当期は、

34,514千円 となりました。

当期利益実績は、前期実績を

808千円 上回っています。

この要因として、以下の項目が挙げられます。

①医業収入は 76,077千円 で、前期より 1,715千円

②付加価値は 76,077千円 で、前期より 1,715千円 増加しています。

付加価値率は 100.0% で、前期より 0.00 ポイント 変動ありません。

③固定費は34,514千円で、前期より1,137千円増加しています

※固定費は、人件費+その他固定費-医業外損益

このままで推移すると、当期利益は 9

96,419千円 になります。

前年比では、

1,814千円

**ത** 

増益

になります。

このまま推移しても

前期利益を上回ります。

※当期見通しは、前期年間実績に、当月までの前年対比を乗じて計算しています。

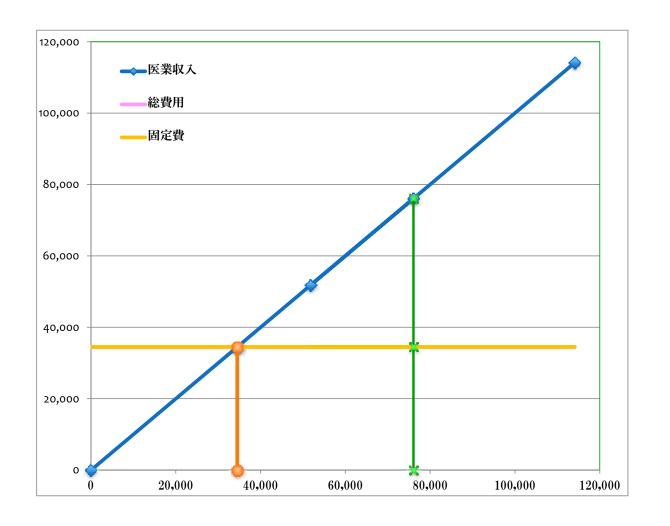
# 損益分岐点分析 (2)経営安全率分析



02

提供営 ●●●●会計事務所





計算の元になる実績値								
医業収入	76,077							
変動費	0							
(変動比率)	0.0%							
付加価値	76,077							
(限界利益率)	100.0%							
固定費 ①	34,514							
医業外収益 ②	2,059							
医業外費用 ③	657							
(1)-2+3)	33,113							
経常損益	42,965							
損益分岐点医業収入	34,514							
損益分岐点比率 <%>	45.4%							
経営安全率 <%>	54.6%							
経営余裕医業収入 <千円)	41,563							

## 損益分岐点分析 (3)目標利益別売上



02

提供 ●●●●会計事務所

## ■目標利益獲得に必要な医業収入算出方法

目標利益を得るために必要となる医業収入は、 固定費と目標利益を加算した額を付加価値率で 除すことによって求められます。

必要医業収入 = <u>固定費+目標利益</u> 付加価値率

損益分岐点医業収入

34,514 千円

	費目		金額千円)	対医業収入比(%)
医	業収	入	76,077	100.0%
変	動	費	0	0.0%
付	加価	値	76,077	100.0%
人	件	費	12,798	16.8%
そ	の他固	定費	21,716	28.5%
医	業外収	又 益	2,059	2.7%
医	業外費	見用	657	0.9%
経	常利	益	42,965	56.5%

平成24年5月

#### ■目標利益獲得のための必要医業収入シミュレーション

#### ①利 益 95,000 千円を獲得する為の必要医業収入

	固定費	必要収入	必要増収額
固定費(現状のまま推移)	89,746	184,746	108,669
固定費 5%アップ	94,233	189,233	113,156
固定費10%アップ	98,721	193,721	117,643
固定費 5%ダウン	85,259	180,259	104,181
固定費10%ダウン	80,771	175,771	99,694

※固定費(現状のまま推移)は、前期年間実績に、当月までの 前年対比を乗じて計算しています。

#### 2利 益 100,000 千円を獲得する為の必要医業収入

	固定費	必要収入	必要増収額
固定費(現状のまま推移)	89,746	189,746	113,669
固定費 5%アップ	94,233	194,233	118,156
固定費10%アップ	98,721	198,721	122,643
固定費 5%ダウン	85,259	185,259	109,181
固定費10%ダウン	80,771	180,771	104,694

# 経営比率分析 (1)総括

BIZUP 発展会計 月次レポート

03

提供 ●●●●会計事務所

収益性分	析	生産性分	折	安全性分析		
①総資本経常利益率は	34.70%	①限界利益率は	100.00%	①流動比率は	3723.20%	
②売上総利益率は	100.00%	②一人当たり売上高は	1,460千円	②当座比率は	3667.70%	
③売上高営業利益率は	54.60%	③1人当たり限界利益は	1,460千円	③固定比率は	68.60%	
④売上高経常利益率は	56.50%	④1人当たり人件費は	244千円	④固定長期適合率は	56.40%	
5総資本回転率は	0.6回	⑤労働分配率は	17.60%	5自己資本比率は	81.40%	

## 経営比率分析 (2) 収益性分析



03

提供 ●●●●会計事務所

### 収益性分析

収益性は医療機関が調達し、経営に投下した資本の運用効率を示す総資本経常利益率によって総合的に評価される。

またそれは医業収入経常利益率(医業収入に対する医業活動によって得た利益の割合)と総資本回転率(経営に投下された資本を医業収入によって回収した速度を示すもの)に分解される。

平成24年5月

業界平均値との比較									
経営指標	当期累計	業界平均	ランク						
総資本経常利益率	34.70%	13.30%	Α						
医業収入総利益率	100.00%	100.00%	_						
医業収入営業利益率	54.60%	12.00%	Α						
医業収入経常利益率	56.50%	13.00%	А						
総資本回転率	0.6回	1.0回	С						

ランク: A=優良 B=普通 C=低い

収益性をみるため	収益性をみるために確認する指標									
分析指標	算 式	利用目的								
総資本経常利益率	<u>経常利益</u> 総資本	投下している資本に対して、どれ だけの利益を上げたかをみる								
医業収入総利益率	<u>医業収入総利益</u> 医業収入	すべての利益の源である粗利益獲 得力をみる								
医業収入営業利益率	<u>医業利益</u> 医業収入	粗利益から販売費および一般管理 費を差し引いた「本業の儲け」の 割合をみる								
医業収入経常利益率	<u>経常利益</u> 医業収入	本業に係る企業活動全体から生み 出される利益力をみる								
総資本回転率	<u>医業収入</u> 総資本	一年間で総資本の何倍の医業収入 をあげたかをみる								

## 経営比率分析 (3)生産性分析



03

提供 ●●●●会計事務所

### 生産性分析

医業収入の投入高に対する割合をいい、医療機関の経営分析の中で、収益性分析を補足するものである。

その特色は、収益性分析においては投入高を「資本」としていた のに対して、生産性分析ではこれを「人」または「もの」として いる点がある。生産性が向上すれば人件費や諸経費の増加を吸収 することが出来る。

平成24年5月

業界平均値との比較									
経営指標	当期累計	業界平均	ランク						
付加価値率	100.00%	100.00%	_						
1人当たり医業収入	1,460千円	1,183千円	A						
1人当たり付加価値	1,460千円	940千円	A						
1人当たり人件費	244千円	569千円							
労働分配率	17.60%	60.6%							

ランク: A=優良 B=普通 C=低い

生産性をみるために	生産性をみるために確認する指標								
分析指標	算 式	利用目的							
付加価値率	付加価値 医業収入	医業収入に対する原価効率をみる							
1人当たり医業収入	<u>医業収入</u> 職員数	職員1人当たりの生産性をみる							
1人当たり付加価値	<u>付加価値</u> 職員数	職員1人当たりの生産効率をみる							
1人当たり人件費	<u>人件費</u> 職員数	職員1人当たりの人件費水準をみ る							
労働分配率	人件費 付加価値	職員の生産効率に対する人件費の バランスをみる							

## 経営比率分析 (4)安全性分析



03

提供 ●●●●会計事務所

## 安全性分析

バランスのとれた安定した経営が行われているかどうか、医療機関を取り巻く経営環境が変化しても耐えうる力がどの位あるかを みる。

医療機関の財政状態の良否、支払能力の程度を見ているもの。

平成24年5月

業界平均値との比較									
経営指標	当期累計	業界平均	ランク						
流動比率	3723.20%	649.50%	Α						
当座比率	3667.70%	600.50%	А						
固定比率	68.60%	10.0070	С						
固定長期適合率	56.40%	41.70%	С						
自己資本比率	81.40%	80.2%	В						

ランク: A=優良 B=普通 C=低い

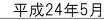
安全性をみるために	安全性をみるために確認する指標								
分析指標	算 式	利用目的							
流動比率	<u>流動資産</u> 流動負債	短期負債の支払をカバーできる運 転資金状態をみる							
当座比率	<u>当座資産</u> 流動負債	短期的な負債に対する直接支払能 力をみる							
固定比率	<u>固定資産</u> 自己資本	自己資本に対する固定資産の割合 状況をみる							
固定長期適合率	<u>固定資産</u> 自己資本+固定負債	固定資産に対する調達源泉が適正 かみる							
自己資本比率	<u>自己資本</u> 総資本	投下資本に対する自己資本の割合 をみる							

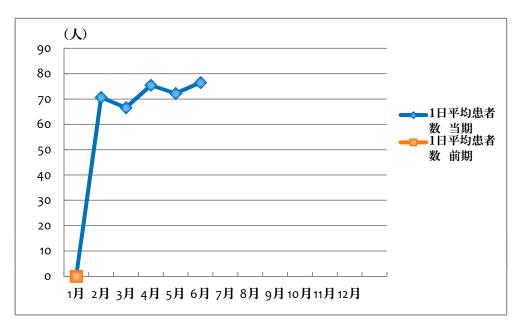
# 医業収入分析 (1)患者数分析

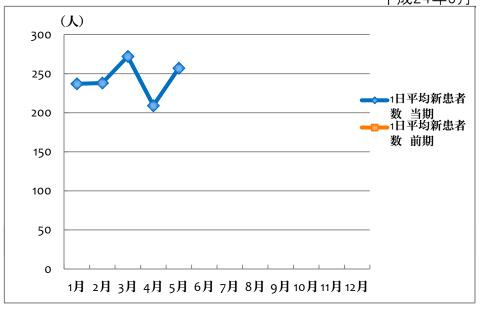
**房にZUP**発展会計 月次レポート

04

提供 ●●●●会計事務所







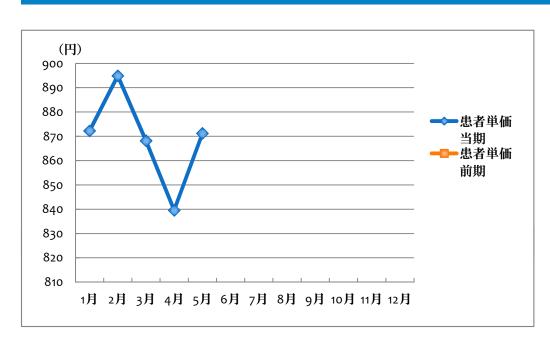
(単位:日/人)

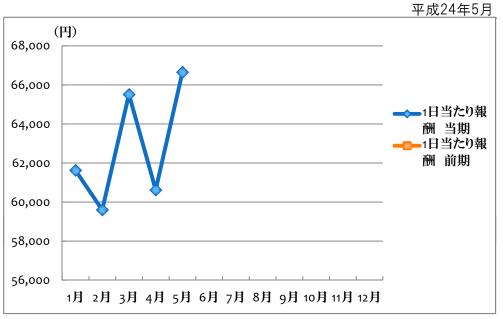
												\ -	- 位・口/人/
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
	外来診療日数	23	25	26	24	22							
当	延患者数	1,625	1,665	1,962	1,733	1,683							
	新患者数	237	238	272	209	257							
期	1日平均患者数	71	67	75	72	77							
	1日平均新患者数	10	10	10	9	12							0
				. –							–		
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
	外来診療日数												
前	延患者数												
	新患者数												
期	1日平均患者数												
	1日平均新患者数												



04

提供 ●●●●会計事務所





(単位:円/人/日)

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
	診療報酬額 (点)	1,417,405	1,490,010	1,703,358	1,454,945	1,466,265							
当	延患者数 (人)	1,625	1,665	1,962	1,733	1,683							
	外来診療日数(日)	23	25	26	24	22							
期	患者単価 (点)	872	895	868	840	871							
	1日当たり報酬(点)	61,626	59,600	65,514	60,623	66,648							
		4.5	0.0	• =	4.5		• -		0.5	•	10.5	44.5	40.5
		1 1 🖽	/) <b>니</b>	·) 🗀									
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
	診療報酬額 (点)	I //	2月	٥Н	4月	0月	0月	/月	δ月	9月	10月	月	12月
前	診療報酬額 (点) 延患者数 (人)	1 /3	<b>2</b> H	٥Η	4月	5月	0月	/月	8月	<b>У</b> Д	10月	11月	12月
		1 <i>P</i> 3	<b>4 /</b>	νη	4月	0Я	<b>0</b> 月	/月	8月	<b>У</b> Я	10月	<b>リリ</b> 月	12月
前期	延患者数(人)	173	2月	ЗД	4月	ЭЯ	ДO	/月	8月	9Д	10月	ПЯ	12月
	延患者数 (人) 外来診療日数(日)		2,4	3Д	4月	5Д	0Д	///	8月	9Д	10月	ПЯ	12月